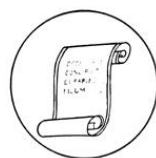


ひかり

2019 年 11 月号



日本聖公会 三光教会

第 683 号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nskk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

Advent

だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。

(ルカによる福音書 18 : 9-14)

創立 救主降誕 1912 年(大正元年)11 月 2 日

「木」①

司祭 ヨナ 成 成鍾

前回の巻頭言に引き続き、家族のことをモチーフとしたお話を致します。私と連れ合いの朴司祭の間には、19 歳の男の子と 6 歳の女の子がいます。女の子の名前は「流」と書いて「ユウ」と言いますが、先ず長男の名前を取り上げてお話を展開させて頂きます。私たちは彼のことを「ナム」と言いますが、韓国語のナムは日本語で「木」のことを意味します。生まれる前、お母さんのお腹にいる時から、何かを意味する言葉を持って彼に話しかけたくてナムと言いはじめました。名前を呼ぶということとは、可能性と希望のメッセージでもあるからです。

「木」にはいろいろな象徴的な意味があります。とり分け天と地を繋ぐという意味を挙げることができます。宗教学ではそれを宇宙木(cosmic tree)や世界木(world tree)と言いますが、古くからあった世界軸(Axis Mundi)思想の延長線上にあると考えられます。宇宙木は殆どの宗教伝統の中にもある象徴的なシンボルですが、日本の場合には神社にある鳥居、キリス

ト教においては十字架が代表的な例であります。また近年ではアバター(AVATAR)などのハリウッド映画や宮崎駿監督のアニメーションにも宇宙木のイメージは度々用いられています。基本的に宇宙木は、天と地、つまり神様と人々を繋いでくれる聖なるシンボルですが、さらにそれは命と安定、豊かさをもたらし象徴としても理解されてきました。産業化される以前までは、神様と共に生きていた人類において、こういう象徴は極めて普遍的で一般的なものでした。そういう理解を伝えている表現を探し出すことはそれほど難しいことではありません。例えば、ドイツの作家、ヘルマン・ヘッセ(Hermann Hesse)は、木を神聖視したケルト(Celtic)神話を復活させようとしたかのように「木は召命である。木と語り合い、その声に耳を傾ける人は真理について学べる」と語ったこともあります。

これをベースとして引き続き次回に、なぜ私たちが長男の名前を木のことを意味する「ナム」としたのかについて述べさせて頂きます。

11月、12月の予定

◆11月	17日(日)	聖霊降臨後第23主日
19日(火)	聖書に学ぶ会(新約)	
22日(金)	殉教者おとめセシリア	
23日(土)	殉教者主教ローマのクレメント	
24日(日)	降臨節前主日	
26日(火)	黙想会(午前10時半)	
29日(金)	黙想会(午後7時半)	
◆12月		
1日(日)	降臨節第1主日	
2日(月)	12月逝去者記念礼拝(聖餐式)	
	日本聖公会初代主教ウィリアムズ	
3日(火)	アジアの殉教者とフランシスコ・ザビエル	
	聖書に学ぶ会(新約)	
5日(木)	司祭教会博士アレキサンドリアのクレメンテ	
6日(金)	主教ニコラス	
	黙想会(午後7時半)	
7日(土)	主教会博士アンブロシウス	
8日(日)	降臨節第2主日	
10日(火)	黙想会(午前10時半)	
13日(金)	殉教者おとめルシア	
15日(日)	降臨節第3主日	
17日(火)	聖書に学ぶ会(新約)	
18日(水)	(冬期聖職按手節)	
20日(金)	黙想会(午後7時半)	
21日(土)	(冬期聖職按手節)	
	使徒聖トマス日	
22日(日)	(冬期聖職按手節)	
24日(火)	降臨節第4主日	
25日(水)	降誕前夜唱詠晩祷	
	降誕日	

男子会だより (10月)

男子会例会は毎月第三主日の午後12時45分頃から40〜50分程行っています。10月の第三主日午後、次週27日のバザー会場設営の手伝いのため例会はありませんでした。

バザー当日は、男子会メンバーは、主に焼き鳥の提供を担当しました。前日から食材の買出しや冷凍焼き鳥の解凍等を実施、当日は朝9時より炭を起し、焼き作業を開始、午後3時ごろまで用意した800本を売ることができました。

男子会以外の方々からも様々な作業支援をいただき、大変助かりました。ありがとうございました。

なお、12月は14日(土)の午後、総会・懇親会を旗の台駅近くの料理店で行う予定にしています。

(記・平山 新)

■教会と私

両親から受け継ぐもの

伊達 恵理

私は三光教会で幼児洗礼と堅

信を受けましたが、幼少期を除い

て、教会の主日礼拝に伺うようにな

ったのはここ数年のことです。

小学校から高校まで立教女学院に

在学していたのですが、当時の女

学院は、授業日には毎日、また主

日にも、小学校は聖マリア礼拝堂

で、中学高校は聖マーガレット礼

拝堂で礼拝があったため、ほぼ学

校の礼拝に参加する形で過ごして

おりました。それでも春・夏休み

には、教会に伺う機会もあり、子

ども心に学校と三光教会での礼拝

の違いは興味深く映りました。中

でも幼い頃は、学校の礼拝には無

い聖餐式が特別なものを感じられ

早く大人になってあのウェハース

と葡萄酒をいただけるようになり

たい！と憧れたものです。聖餐や

堅信の意味を知る今となっては、

お恥ずかしい話ですが……。その後

大学と大学院では英文学を専攻し、自身の研究の上でもキリスト教と聖書は常に身近にあったものの、クリスマス、イースター礼拝以外は長らく教会から足が遠のいてしまっておりまして。父の介護の頃から高橋先生、中川先生、神崎先生に訪問礼拝をしていただき、また母親の主日礼拝に付き添うようになって、改めて教会とのご縁が深まってきた次第です。信徒としては長らく放蕩息子ならぬ放蕩娘？で過ごして参りましたが、両親が天に召された今になり、自分が教会にご奉仕する番になったのかな、などと感じております。

■四半世紀をむかえる

三光教会・口語の歌ミサ

橋本 守

三光教会は今井正道司祭の時代に「祈りの教会」の理念をたて、礼拝を最優先する教会活動を進めました。

内田稔司祭はさらに旧祈祷書の時代でありながら対面ミサの実施、信徒の役割の充実等様々な試みを行ないました。

そして、今井丞治司祭の時代に現祈祷書の全面使用に踏み切り、口語による歌ミサの検討に入りました。どのチャントを採用するか色々ありましたが、松本司祭のチャントを選び、若干の修正も加えていただき、会衆による練習もお願いし、小笠原忍司祭の時代に口語による歌ミサを開始しました。

高橋宏幸司祭（現東京教区主教）の時代には、現祈祷書の理念を極力尊重し、三光教会の伝統・信徒の心情にも配慮した聖堂の改築を実現し、あわせて礼拝様式等の改正も行ないました。競い合い

や違い（個性）を主張する事ではなく「目標とされる教会」を目指し、礼拝の充実を図りました。

これらの推進には礼拝委員会を中心に礼拝奉仕グループの果たした役割も大きい訳ですが、四半世紀を経た現在、何よりも「会衆の対応が優れていた事」を実感しています。

今、成成鍾司祭を迎え五か月を経過しましたが、三光教会の歌ミサは「目標とされる教会」に向けてまた一歩前進したように思います。

■お詫びと訂正

「ひかり」10月号の印刷時に面付けの誤りがあり、ページ順に乱れを生じましたことをお詫びいたします。

また、「教会と私」欄の執筆者名は福井康一朗さんが正しく、訂正いたします。
(広報委員会)

◆教会報「ひかり」に御寄稿を!!

エッセイ「教会と私」。内容は自由。400～500字程度。広報委員にお届けください。いつでもお待ちしております。

クリスマス礼拝案内
12月24日(火)
19時～ 大晩祷

22時～ 第一のミサ

12月25日(水)

7時～ 朝の礼拝

7時30分～ 第二のミサ

10時30分～ 第三のミサ

クリスマス
チャリティーコンサート

12月6日(金)

19時開演(18時30分開場)

◇チケット

2000円(一般) 500円(小学生)

リザベス・サンダース・ホームの子供たちのため

☆チケットの申し込み

bridgeensemble.tokyo@gmail.com

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

●礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。

●わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願

午前 7:30 聖餐式

午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝

午前 10:30 聖餐式

午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2019年11月号(第683号)

発行者: 司祭 成 成鍾 編集・印刷: 三光教会広報委員会